



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月4日

上場会社名 伊藤ハム米久ホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 2296 URL <https://www.itoham-yonekyu-holdings.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浦田 寛之
問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 篠原 栄晃 TEL 03-5723-6892
配当支払開始予定日 2025年9月5日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	297,110	26.0	9,112	131.9	9,161	109.7	6,376	115.7
2025年3月期第1四半期	235,771	3.6	3,929	△26.0	4,369	△22.0	2,956	△11.9

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 6,457百万円(58.5%) 2025年3月期第1四半期 4,073百万円(△27.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	112.39	112.36
2025年3月期第1四半期	52.13	52.11

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	485,799	288,449	59.2
2025年3月期	467,009	286,318	61.1

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 287,751百万円 2025年3月期 285,542百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	70.00	—	75.00	145.00
2026年3月期	85.00				
2026年3月期(予想)		70.00	90.00	75.00	320.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 2026年3月期配当金の内訳 第1四半期末: 記念配当 85円、第2四半期末: 普通配当 70円

第3四半期末: 記念配当 90円、期末: 普通配当 75円

(注3) 中期経営計画2026において、DOE(株主資本配当率)3.0%以上かつ累進配当を配当方針に掲げています。
普通配当の2026年3月期(予想)DOE(株主資本配当率)は3.1%です。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	530,000	8.0	12,500	41.9	12,800	41.6	8,200	30.9	144.54
通期	1,030,000	4.2	26,500	35.4	27,500	32.5	17,500	33.6	308.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	57,471,011株	2025年3月期	57,471,011株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	737,532株	2025年3月期	737,248株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	56,733,584株	2025年3月期1Q	56,716,778株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算説明資料は、本日TDnetに開示し、当社ウェブサイトにも掲載します。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態に関する概況	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(追加情報)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

◇連結経営成績

(％表示は、対前年同四半期増減率)

売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
297,110	26.0	9,112	131.9	9,161	109.7	6,376	115.7

原材料価格の高止まりや物流費の上昇が続く厳しい事業環境の中、食肉事業における海外事業の収益性改善等により、売上高及び各段階利益はともに増加しました。

なお、当第1四半期連結会計期間より、連結子会社のアンズコフーズ社及びその子会社の決算期を12月31日から3月31日に変更し連結決算日と同一としたため、当第1四半期連結損益計算書には当該子会社の6か月間の成績が含まれています。

◇報告セグメント別の経営成績

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益	
	百万円	％	百万円	％
加工食品事業	100,290	3.5	2,248	5.0
食肉事業	196,817	41.7	7,266	179.8

＜加工食品事業＞

- ・ハム・ソーセージは、人気アニメ映画と連動した大型キャンペーンの実施等、家庭用主力商品の拡販に努め、調理加工食品は、消費者ニーズの多様化に対応した商品群の販売に努めたことから、いずれも売上高は増加しました。
- ・加工食品事業全体においても、価格改定やコスト削減等の取り組みによる効果が原材料費、光熱費及び物流単価の上昇の影響等をカバーしたことから、増収増益となりました。

＜食肉事業＞

- ・国内事業は、国産豚肉のリスク管理強化による収益性改善に加え、国産鶏肉の相場上昇による生産事業の収益性改善等が、物流単価上昇の影響等をカバーしたことから、売上高、経常利益ともに増加しました。
- ・海外事業は、アンズコフーズ社において、決算期変更の影響に加え、北米向け牛肉販売及び欧州向け羊肉販売の収益性が改善したことから、売上高、経常利益ともに増加しました。
- ・上記の結果、食肉事業全体においても増収増益となりました。

※経営成績の概況の詳細については、本日TDnetで開示した決算説明資料をご覧ください。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態に関する概況

(資産、負債及び純資産の状況)

- ・総資産は、前連結会計年度末に比べて18,789百万円増加し、485,799百万円となりました。
増加要因：棚卸資産、売掛金の増加
- ・負債は、前連結会計年度末に比べて16,658百万円増加し、197,350百万円となりました。
増加要因：買掛金、短期借入金の増加
- ・純資産は、前連結会計年度末に比べて2,131百万円増加し、288,449百万円となりました。
増加要因：利益剰余金の増加

(キャッシュ・フローの状況)

- ・現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べて1,355百万円減少（前年同四半期は635百万円増加）し、19,225百万円となりました。
- ・営業活動により、資金は4,817百万円増加（前年同四半期は4,621百万円減少）しました。
増加要因：税金等調整前四半期純利益の計上、仕入債務の増加、未払金の増加
減少要因：棚卸資産の増加、売上債権の増加
- ・投資活動により、資金は6,604百万円減少（前年同四半期は5,592百万円減少）しました。
減少要因：有形固定資産の取得による支出
- ・財務活動により、資金は824百万円増加（前年同四半期は10,408百万円増加）しました。
増加要因：短期借入金の増加
減少要因：配当金の支払

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,989	19,633
受取手形及び売掛金	103,224	109,067
商品及び製品	116,146	118,415
仕掛品	1,989	2,138
原材料及び貯蔵品	25,232	37,433
その他	9,718	8,619
貸倒引当金	△72	△69
流動資産合計	277,227	295,238
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	37,002	36,262
機械装置及び運搬具（純額）	32,196	31,560
工具、器具及び備品（純額）	1,662	1,635
土地	26,390	26,290
リース資産（純額）	2,852	2,632
その他（純額）	9,563	10,645
有形固定資産合計	109,668	109,026
無形固定資産		
のれん	15,184	14,729
その他	10,284	10,321
無形固定資産合計	25,469	25,051
投資その他の資産		
投資有価証券	33,322	34,571
退職給付に係る資産	14,487	15,009
その他	7,610	7,061
貸倒引当金	△775	△159
投資その他の資産合計	54,644	56,482
固定資産合計	189,782	190,561
資産合計	467,009	485,799

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	65,195	74,481
電子記録債務	1,033	1,194
短期借入金	39,093	44,009
1年内返済予定の長期借入金	100	100
未払法人税等	1,971	1,306
賞与引当金	5,591	1,771
役員賞与引当金	134	42
その他	31,320	36,400
流動負債合計	144,439	159,306
固定負債		
長期借入金	20,240	20,215
退職給付に係る負債	1,514	1,539
資産除去債務	1,269	1,188
その他	13,228	15,100
固定負債合計	36,252	38,043
負債合計	180,691	197,350
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,003	30,003
資本剰余金	89,442	89,442
利益剰余金	150,821	152,942
自己株式	△2,723	△2,725
株主資本合計	267,543	269,663
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,963	10,398
繰延ヘッジ損益	△887	△615
為替換算調整勘定	7,045	5,544
退職給付に係る調整累計額	2,877	2,760
その他の包括利益累計額合計	17,998	18,088
新株予約権	66	66
非支配株主持分	708	630
純資産合計	286,318	288,449
負債純資産合計	467,009	485,799

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	235,771	297,110
売上原価	203,643	256,595
売上総利益	32,127	40,515
販売費及び一般管理費	28,198	31,403
営業利益	3,929	9,112
営業外収益		
受取利息	74	100
受取配当金	149	158
受取賃貸料	107	118
助成金収入	21	108
持分法による投資利益	463	387
その他	202	248
営業外収益合計	1,019	1,121
営業外費用		
支払利息	534	981
不動産賃貸費用	32	33
その他	13	58
営業外費用合計	580	1,072
経常利益	4,369	9,161
特別利益		
固定資産売却益	21	2
投資有価証券売却益	83	1
設備補助金収入	—	100
その他	—	4
特別利益合計	105	108
特別損失		
固定資産除却損	43	39
減損損失	10	—
固定資産圧縮損	—	85
投資有価証券評価損	37	—
その他	0	0
特別損失合計	91	125
税金等調整前四半期純利益	4,383	9,143
法人税、住民税及び事業税	333	1,033
法人税等調整額	1,079	1,717
法人税等合計	1,412	2,751
四半期純利益	2,970	6,392
非支配株主に帰属する四半期純利益	13	16
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,956	6,376

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	2,970	6,392
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△710	1,435
繰延ヘッジ損益	337	272
為替換算調整勘定	881	△1,168
退職給付に係る調整額	△126	△122
持分法適用会社に対する持分相当額	721	△351
その他の包括利益合計	1,103	65
四半期包括利益	4,073	6,457
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,058	6,465
非支配株主に係る四半期包括利益	15	△7

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,383	9,143
減価償却費	3,148	3,741
減損損失	10	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,599	△3,819
のれん償却額	401	431
受取利息及び受取配当金	△224	△259
支払利息	534	981
受取保険金	△21	△48
助成金収入	△21	△108
持分法による投資損益(△は益)	△463	△387
投資有価証券売却損益(△は益)	△83	△1
売上債権の増減額(△は増加)	△4,806	△6,233
棚卸資産の増減額(△は増加)	△19,498	△15,127
仕入債務の増減額(△は減少)	11,268	9,623
未払金の増減額(△は減少)	8,925	7,450
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△6	22
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△607	△697
その他	130	544
小計	△1,529	5,257
利息及び配当金の受取額	1,072	1,073
保険金の受取額	22	48
助成金の受取額	48	116
設備補助金の受取額	—	200
利息の支払額	△534	△918
工場閉鎖関連損失の支払額	△35	—
法人税等の支払額	△3,666	△960
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,621	4,817
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,486	△6,156
無形固定資産の取得による支出	△909	△315
投資有価証券の取得による支出	△12	△11
投資有価証券の売却及び償還による収入	236	3
貸付けによる支出	△59	△158
貸付金の回収による収入	48	50
その他	589	△15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,592	△6,604
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	17,727	5,587
長期借入金の返済による支出	△31	△25
自己株式の取得による支出	△1	△1
配当金の支払額	△6,997	△4,216
その他	△288	△520
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,408	824
現金及び現金同等物に係る換算差額	441	△393
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	635	△1,355
現金及び現金同等物の期首残高	22,917	20,581
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,553	19,225

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	加工食品 事業	食肉 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	96,865	138,902	235,767	4	235,771	—	235,771
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,095	19,319	28,414	231	28,646	△28,646	—
計	105,960	158,221	264,182	235	264,418	△28,646	235,771
セグメント利益	2,141	2,597	4,739	5	4,744	△375	4,369

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人事給与関連業務サービス等です。

2. セグメント利益の調整額の主な内容は、のれんの償却額△347百万円等です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っています。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	加工食品 事業	食肉 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	100,290	196,817	297,107	3	297,110	—	297,110
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,078	21,134	30,213	231	30,445	△30,445	—
計	109,368	217,951	327,320	235	327,556	△30,445	297,110
セグメント利益	2,248	7,266	9,515	16	9,531	△370	9,161

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人事給与関連業務サービス等です。

2. セグメント利益の調整額の主な内容は、のれんの償却額△347百万円等です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、経費の負担部門変更に伴い、一部費用の加工食品事業、食肉事業間での配分の見直しを行っています。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しています。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

当第1四半期連結会計期間より、連結子会社のアンズコフーズ社及びその子会社21社の決算期を12月31日から3月31日に変更し、連結決算日と同一としています。この決算期変更に伴い、当第1四半期連結累計期間における当該子会社の会計期間は6か月間となり、決算期変更に伴う影響額は当第1四半期連結損益計算書を通じて調整しています。

なお、当該子会社の2025年1月1日から2025年3月31日の売上高は40,580百万円、営業利益は1,300百万円、経常利益は1,105百万円、税金等調整前四半期純利益は1,104百万円です。